

# UBS グローバル株式 ロング・ショート・ファンド

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型／内外／株式	
信託期間	2024年6月24日から2026年4月28日まで	
運用方針	この投資信託は、投資信託への投資を通じて、主として世界的の上場株式を実質的な投資対象とし、ボトムアップで分析する長期業績予想対比で見て、株価が割安と判断する銘柄を買い建て、割高と判断する銘柄を売り建てる株式ロング・ショート戦略を採用し、分散の効いたポートフォリオを構築することで、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主な投資対象	アイルランド籍外国投資信託証券 UBS (Irl) インベスターセレクトショングローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド (EUR) I-A1-PF-acc	先進国、新興国に上場する企業の株式を主要投資対象とします。
	UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な主たる投資対象とし、円短期金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②株式への直接投資は行いません。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ④デリバティブ取引の直接利用は行いません。 ⑤同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。ただし、当該投資信託証券が一般社団法人資産運用業協会の規則に定めるエクスポージャーがラックスルーできる場合に該当しないときには、当該投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ⑥一般社団法人資産運用業協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人資産運用業協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。	
分配方針	毎決算時（毎年6月5日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で、市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、委託者の判断で、分配を行わないことがあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。	

## 償還運用報告書（全体版）

償還日 2026年4月28日

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSグローバル株式ロング・ショート・ファンド」は、2026年4月28日をもちまして信託約款の規定に基づき償還させていただきますので、ここに謹んで設定以来の運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

当ファンドをご愛顧いただきましたことに対して、厚く御礼申し上げます。

## UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2026. キーシMBOL及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額	税金 分配 み 金	期騰 落	中 率	投資信託 証券組入比率	純資 産額
(設定日) 2024年6月24日	円 10,000	円 -		% -	% -	百万円 0.1
1期 (2025年6月 5日)	9,424	0	△	5.8	99.0	138
(償還時) 2期 (2026年4月28日)	(償還価額) 10,412.50			10.5	-	0.1

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数(参考指数)はありません。

(注5) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。(以下同じ)

## 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2025年 6月 5日	円 9,424	% -	% 99.0
6月末	9,890	4.9	99.0
7月末	9,855	4.6	98.0
8月末	9,874	4.8	37.5
9月末	9,982	5.9	94.5
10月末	10,067	6.8	94.7
11月末	10,390	10.3	96.1
12月末	10,638	12.9	96.3
2026年 1月末	10,630	12.8	95.6
2月末	10,633	12.8	95.6
3月末	10,739	14.0	95.8
(償 還 時) 2026年 4月28日	(償還価額) 10,412.50	10.5	-

(注1) 基準価額は1万口当たり。

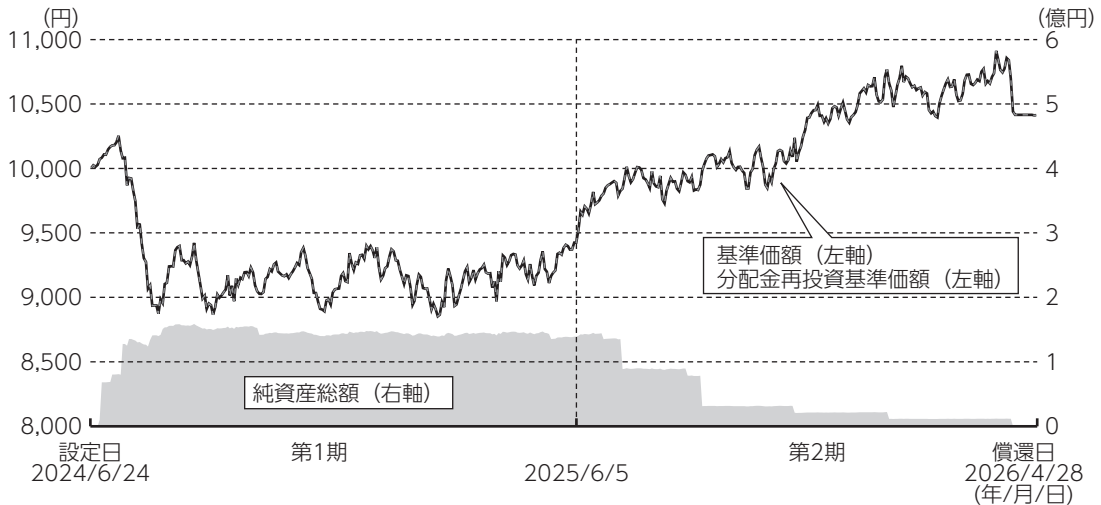
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数(参考指数)はありません。

## 運用経過

## 基準価額等の推移について

(2024年6月24日～2026年4月28日)



第2期首	:	9,424円
第2期末 (償還日)	:	10,412.50円 (既払分配金 0円)
騰落率	:	10.5% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

## 基準価額の主な変動要因

当ファンドの設定来の騰落率は+4.1%となりました。主要投資対象であるUBS (Irl) インベスターセレクトションーグローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド (EUR) I-A1-PF-accが値上がりしたことや、為替市場でユーロ高・円安が進んだことも基準価額の上昇に寄与しました。

## 投資環境について

設定来のグローバル株式市場は、大幅に上昇しました。設定当初から2025年2月中盤にかけては、主要国の金融政策の先行きに対する緩和期待のほか、概ね堅調な景気動向や企業業績などに支えられて、株価は上昇基調で推移しました。しかし2月終盤に入り、米国の関税政策をめぐる懸念から、株価は急落したものの、過度な懸念が和らぐにつれて値を戻しました。その後も、人工知能（AI）関連の成長期待などを受けて、株価は再び上昇基調で推移しました。2026年3月から償還日にかけては、中東情勢の緊迫化や原油価格の上昇に伴うインフレの再燃懸念が重石となる場面もありましたが、停戦への期待などを支えに株価は回復に向かいました。

ユーロの対円相場は、上昇しました。相対的に高い欧州金利を背景に日欧の金利差が意識され、ユーロ買いが優勢となりました。また、ユーロ圏の景気持ち直しや、日本の低金利環境を背景とした円安基調も相場を下支えしました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、UBS (Irl) インベスターセレクションーグローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド (EUR) I-A1-PF-accを主要投資対象とし、UBS (Irl) インベスターセレクションーグローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド (EUR) I-A1-PF-accへの投資比率は、設定来で高位を維持しました。繰上償還の決定に伴い、現金化を進め償還日を迎えました。

### UBS (Irl) インベスターセレクションーグローバル・エクイティ・ロング・ショート・ファンド (EUR) I-A1-PF-accのポートフォリオについて

当ファンドは、主として世界の上場株式を実質的な投資対象とし、ボトムアップで分析する長期業績予想対比で見て、株価が割安と判断する銘柄を買い建て、割高と判断する銘柄を売り建てる株式ロング・ショート戦略を採用し、設定来、分散の効いたポートフォリオを構築することで、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

### 第1期（2024年6月24日～2025年6月5日）

投資機会に対する見方を反映するグロス・ポジション（ロング／買い建てポジションとショート／売り建てポジションの絶対値の合計）で見ると、ソフトウェアを中心に積極的にポジションを積み増した情報技術などのセクターで、ウェイトを引き上げました。一方、利益確定に加えて、リスク管理の観点も踏まえてポジション削減を進めたコミュニケーション・サービスなどのセクターで、ウェイトを引き下げました。

**第2期（償還期）（2025年6月6日～2026年4月28日）**

個別銘柄のバリュエーション状況を踏まえ、ロング・ショート運用には有利な投資環境にあると判断し、期を通じて積極的なリスクテイクに努めました。セクター別には、巨額のAI投資がもたらす追い風とエージェント型AIモデルによる代替リスクが入り混じる情報技術で、ウェイトを引き下げました。一方、地政学リスクを反映した資源価格の上昇が機会を生むと判断した資源関連（エネルギー、素材）や、総じて良好な収益環境が続くと見る金融、そして、近年の出遅れで割安度が高まっているヘルスケアではウェイトを引き上げました。

**UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて**

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・マザーファンドへの投資を通じて、わが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債に投資を行い、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当期におきましては、利回りの優位性を勘案しつつ、コール・ローン等での運用を行いました。

**ベンチマークとの差異について**

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

**分配金について**

分配金については、基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配は行いませんでした。なお、償還期までに信託財産中に留保されてきた利益につきましては、償還価額に含みお支払いいたします。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期 2025/6/6~2026/4/28		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	69円	0.670%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,269円です。
（投信会社）	（ 5）	（0.049）	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（61）	（0.591）	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.030）	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	13	0.123	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 7）	（0.068）	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	（ 1）	（0.015）	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	（ 4）	（0.038）	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	（ 0）	（0.001）	海外の税務手続きに関する費用等
合計	82	0.793	

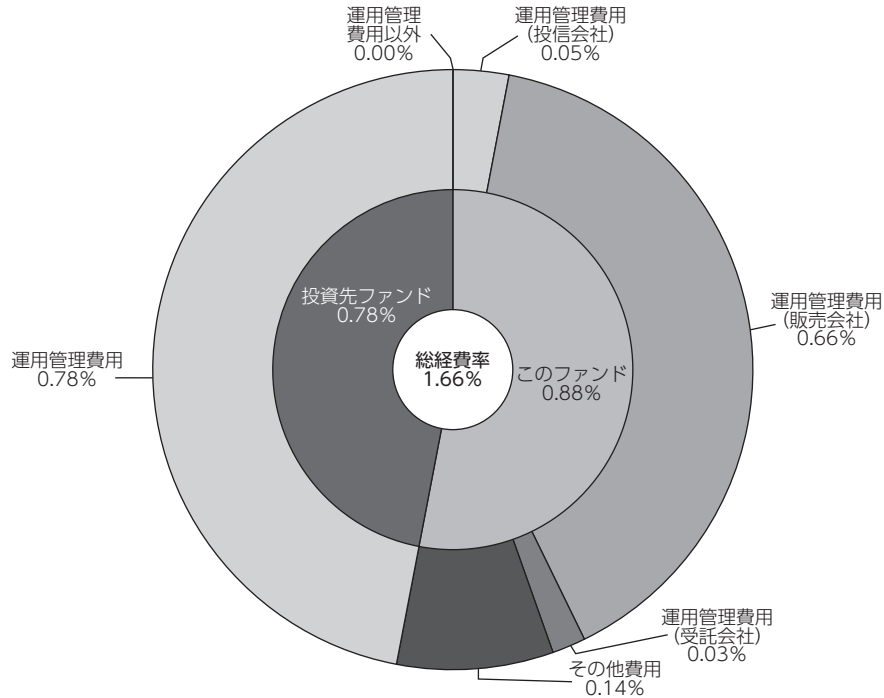
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

## (参考情報) 総経費率



総経費率 (①+②+③)	1.66%
①このファンドの費用の比率	0.88%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.78%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。  
(注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。  
(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。  
(注4) 各比率は、年率換算した値です。  
(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。  
(注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。  
(注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。  
(注8) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。  
(注9) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.66%です。

**期中の売買及び取引の状況** (自 2025年6月6日 至 2026年4月28日)

**投資信託証券**

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内					
	UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)	□ -	千円 -	□ 2,019	千円 2
外国					
	(ユーロ…アイルランド) UBS (Irl) インベスターセレクトショングローバル・エクイティ・ ロング・ショート・ファンド (EUR) I-A1-PF-acc	□ -	千ユーロ -	□ 5,180	千ユーロ 843

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

**利害関係人等との取引状況等** (自 2025年6月6日 至 2026年4月28日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

**組入資産明細表** (2026年4月28日現在)

償還時における有価証券等の組入はありません。

## (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期	首
	□	数
UBS短期円金利プラス・ファンド (適格機関投資家向け)		□ 2,019
合 計		2,019

(注) 単位未満は切り捨て。

## (2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期	首
	□	数
(ユーロ…アイルランド) UBS (Irl) インベスターセレクトションーグローバル・エクイティ・ ロング・ショート・ファンド (EUR) I-A1-PF-acc		□ 5,180
合 計	□	数
	銘	柄 数
		5,180
		1

(注) □数の単位未満は切り捨て。

**投資信託財産の構成**

(2026年4月28日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 146	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	146	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

## 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2026年4月28日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	146,657円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	146,653
未 収 利 息	4
(B) 負 債	42,532
未 払 信 託 報 酬	38,729
そ の 他 未 払 費 用	3,803
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	104,125
元 本	100,000
償 還 差 益 金	4,125
(D) 受 益 権 総 口 数	100,000口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,412円50銭

〈注記事項〉

期首元本額	147,423,556円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	147,323,556円
1口当たり純資産額	1.0412円

## 損益の状況

(自2025年6月6日 至2026年4月28日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	738円
受 取 利 息	738
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	349,690
売 買 益	683,491
売 買 損	△333,801
(C) 信 託 報 酬 等	△340,568
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	9,860
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 4,615
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 1,120
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,120)
償 還 差 益 金(D+E+F)	4,125

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2024年6月24日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年4月28日		資産総額	146,657円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または 追加信託	負債総額	42,532円
				純資産総額	104,125円
受益権口数	100,000口	100,000口	-口	受益権口数	100,000口
元本額	100,000円	100,000円	-円	1万口当たり償還金	10,412.50円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	147,423,556円	138,929,909円	9,424円	0円	0.0000%

## 償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	10,412円50銭
-----------	------------

◇償還金は、2026年5月8日（金）までにお支払いを開始しております。

◇償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分に20.315%（所得税15.315%、地方税5%）の税金がかかります。

## &lt;約款変更のお知らせ&gt;

2026年4月1日付で一般社団法人投資信託協会と一般社団法人日本投資顧問業協会が合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更が行われたため、投資信託約款に所要の変更を行いました。（約款変更実施日：2026年4月1日）